

この国道は、茨城県水戸市を起点とし、県内の田島，昭和，金山，三島，西会津を通り，喜多方市を終点としています。

さらに，平成5年4月には，県道会津若松・南郷線が401号として国道に昇格しました。これは，会津若松市を起点とし，会津高田，昭和，南郷を通り，群馬県の沼田市を終点としています。

この2つの国道と小野川から抜ける「県道柳津・昭和線」が村の主要な道路となっています。

村の主要道路図



しかし，冬期間は博士・新鳥居・舟ヶ鼻の峠が通行止めとなり，安定した道路は前にも述べたとおり，400号国道の金山側のみとなっています。

平成4年10月には舟ヶ鼻トンネルが開通しましたが，トンネルの前後の道路改良や博士峠のトンネル化などによって，冬期間も通行できるよう村民は強く望んでいます。